
☆ うら

☆ コード1:0089 ファイル:d7 版:* 区分数:10

☆ 表記 :裏

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現 裏(の裏)を行く。

裏を返せば~。

他合成語1 [正式ではない] - 芸, -技; [メインではない] -街道, -道, -作, -番組; -千家; -ビデオ; -切り, -切

る; -編み

他合成語2

備考 <関>01 [面] -> [方向] 02。03は、01を上にしたもの。01っ {服地の面} [面] -> [そこに付けるも

0] 04.02 => 05.01 => 06.07.01 => 08.01 => 09.01...> 10.

[区分 01/10]

表記 裏(うら)

意味記述
平面的な物の片面で、置かれるときに下になる面や何らかの意味で優先度の低い方の面。

意味素性1 CON

用例 1 コインを投げたら裏が出た。

連体文例 コインの裏の面はどちらだろう。

被連体例 コインの裏,写真の裏,ポスターの裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1 発行年の刻印は硬貨の裏だ。

述2文例2

述2文例3 硬貨の裏は発行年の刻印だ。

述2文例4 硬貨は裏が発行年の刻印だ。

異音同語

参照語

[区分 02/10]

表記 裏(うら)

意味記述 「うら01」が向いている方。

意味素性1 DIR

用例1 裏から針を通す。 連体文例 被連体例 被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語 [区分 03/10] 裏 (うら) 表記 意味記述 「うら01」が上になる方向。また、「うら01」が上向きになっている状態。 意味素性1 DIR 用例1 回答用紙を裏に向けて渡す。 意味素性2 STA用例2 問題用紙は合図があるまで裏にしておいて下さい。 連体文例 被連体例 被連体文例 S文例 S卜文例 副文例 サ変文例 述1文例 述2文例1 述2文例2 述2文例3 述2文例4 異音同語 参照語

[区分 04/10]

表記 裏(うら)

意味記述 服の、表面には出ない側に付ける布地。

意味素性1 CON

用例1 夏服だから裏はいらない。

連体文例 裏の生地は薄くて通気性のよいものがいい。

被連体例 スカートの裏、オーバーの裏、上着の裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 05/10]

表記 裏(うら)

意味記述 建物の正面が向いているのと反対の方にある場所。

意味素性1 LOC

用例1 学校の裏に教会がある。

連体文例
これは裏の畑でとれたすいかだ。

被連体例 民家の裏, 店の裏, 建物の裏, 学校の裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1 教会は学校の裏だ。

述2文例2 学校は教会が裏だ。

述2文例3 学校の裏は教会だ。

述2文例4 学校は裏が教会だ。

異音同語

参照語

[区分 06/10]

表記 裏(うら)

意味記述物事の、表面には表れない、隠された部分。

意味素性1 SPA

用例1 彼の言葉の裏には体制への批判が隠されていた。

意味素性2 INF

用例2 事件の裏を知る。

連体文例 彼の言葉に裏の意味はない。

被連体例 成功の裏,発言の裏,意識の裏,ブームの裏,繁栄の裏。

被連体文例

S文例 [Y社が次々とヒットを飛ばし続ける] 裏には、地道な研究の積み重ねがある。

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 07/10]

表記 裏(うら)

意味記述 集団や組織、社会の外部にはあまり知られていない部分。

意味素性1 SPA

用例1 裏から手を回す。

意味素性2 INF

用例2 政界の裏を知った。

連体文例 足を洗っても裏の世界にすぐに連れ戻される。

被連体例 社会の裏, 政界の裏, 行政の裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

[区分 08/10]

表記 裏(うら)

意味記述 野球で、ある回をどちらの攻撃かによって二分した場合の後の方。

意味素性1 TIM

用例1 四回の裏に王選手がホームランを打った。

意味素性2 PHA

用例2 まだ九回の裏が残っている。

連体文例裏の回にヒットを打たれた。

被連体例 9回の裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 09/10]

表記 裏(うら)

意味記述 他人の予想の逆。

意味素性1 ABS

用例1 敵の裏をかく。

意味素性2 INF

用例2 相手の考えの裏を言う。

連体文例

被連体例 相手チームの裏, 敵の裏, 相手の考えの裏。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

```
述2文例4
異音同語
参照語
[区分 10/10]
表記
      裏(うら)
意味記述
      ある事柄を立証する際の裏付けや証拠。
意味素性1
       INF
用例1
       自白の裏をとる。
連体文例
       供述の裏, 犯行の裏。
被連体例
被連体文例
S文例
S卜文例
副文例
サ変文例
述1文例
述2文例1
述2文例2
述2文例3
述2文例4
異音同語
参照語
* 55
                  区分番号 :01/10
                             素性数 :1
*
* 表記
   :裏(うら)
* 意味記述:平面的な物の片面で、置かれるときに下になる面や何らかの意味で優先度の低い方の面。
* 意味素性 1: CON 用例 1 :コインを投げたら裏が出た。
* 連体文例
            :コインの裏の面はどちらだろう。
* 述2文例4
            :硬貨は裏が発行年の刻印だ。
* 述2文例4
            :硬貨は裏が発行年の刻印だ。
* 述2文例4
            :硬貨は裏が発行年の刻印だ。
            :硬貨は裏が発行年の刻印だ。
* 述2文例4
```

[意味情報 1/1]

述 2 文例 2 述 2 文例 3 素性 CON 関連 | 同義 関連|類義 裏面, 裏側 関連|対1 関連|対2 表 (おもて) 関連|対3 関連|対4 助数詞 [項の用法 1/1] 動詞|ガ | (足の/…) ★|ガ|見える, 刺される。 |(コインの/…)★|ガ|出る。 動詞|ヲ ガ| (写真の/コインの/…) ★ | ヲ | 向ける, 見る, 調べる, 出す, 返す。 ガ| (魚の/…) ★ | ヲ | 焼く。 ガ,ニ| (広告の/古い書類の/…) ★ | ヲ | 使う, 利用する。 動詞|二 ガ|(足の/…)★|二|触る, 触れる, 張り付く。 ガ, (名前) ヲ | (写真の/…) ★ | 二 | 書<, 記す, 明記する。 ガ, ヲ | (靴の/古い書類の/…) ★ | 二 | 縫い付ける, 貼る, 刷る, コピーする。 動詞|他 動詞|副二 形容|ガ |(ポスターの/足の/…)★|ガ|白い, 黒い, 汚い。 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞 | 二 名詞|他 [連体用法] NP0ノ -の面。 NP0ナ X NP0ノ/ナ 連体文例 コインの裏の面はどちらだろう。 [連体被修飾用法1] JNP0 <全体部分> [CON] 紙の-, 封筒の-, 広告の-, 写真の-, レコードの-, オーバーの-。 JNP0補 \sim JNP0

他NPO 被連体文例

オーバーの裏に名前が入っている。

[述語用法2]

NP x 素性 E N T

NP x 名詞句 発行年の刻印, 差し出し人の名前

NP y 素性 CON

NP y 名詞句 硬貨, 封筒

文型1 O NPxガ NPyノ NPOダ

文例 1 発行年の刻印は硬貨の裏だ。

文型 2 △ N P y ガ N P x ガ N P 0 ダ

文例 2 硬貨は発行年の刻印が裏だ。

文型3 ○ NPy/ NPOガ NPxダ

文例3 硬貨の裏は発行年の刻印だ。

文型4 ○ NPyガ NPOガ NPxダ

文例4 硬貨は裏が発行年の刻印だ。

[形態情報 1/2]

合成語要素 うら

要素表記 裏(うら)

補足

合成 | 名前 -表, -側, -表紙(びょうし), -地(じ), -打ち, -合わせ, -返(がえ)し, -移り, -板, -目, -襟/

- 衿, - 革/-皮

合成 | 名後 屋根 - , 天井 - , 額 -

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

備考 「-革/-皮」はスエードの別名。

[形態情報 2/2]

合成語要素 り

要素表記 裏(り)

補足 #

合成 | 名前 一面

合成 | 名後 表 –

合成|形

合成 | 動

合成 | 副

合成|他

```
* 55
```

* 表記 :裏(うら)

* 意味記述:「うら01」が向いている方。

* 意味素性1:DIR 用例1 :裏から針を通す。

[意味情報 1/1]

素性 DIR

関連 | 同義

関連|類義 裏側

関連|対1

関連 | 対 2 表 (おもて)

関連|対3

関連|対4

助数詞

[項の用法 1/1]

動詞|ガ

動詞|ヲ

動詞|ニ ガ, (針) ヲ|(布の/ブラウスの/…)★|二/カラ|通す, 出す。

ガ, (縫い代) ヲ | (生地の/…) ★ | 二 | 折る, 折り返す。

動詞|他 ガ, ヲ|(布の/ブラウスの/…)★|カラ|留める, 縫う, 透かして見る。

ガ, 二 | (スカートの/···) ★ | カラ | アイロンを | かける, アイロンを | あてる。

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容 | 副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

[連体用法]

NP0ノ

NPOナ ×

NP0ノ/ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法1]

```
JNP0
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/1]
合成語要素
要素表記
      裏(うら)
補足
      一門
合成|名前
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* 55
                 区分番号:03/10 素性数:2
* 表記
   :裏(うら)
* 意味記述:「うら01」が上になる方向。また、「うら01」が上向きになっている状態。
* 意味素性1:DIR 用例1 :回答用紙を裏に向けて渡す。
* 意味素性2:STA 用例2 :問題用紙は合図があるまで裏にしておいて下さい。
[意味情報 1/2]
素性
     DIR
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
      表(おもて)
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
```

動詞|二

ガ, ヲ|★|ニ|向ける, 返す。

```
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[意味情報 2/2]
素性
         STA
関連|同義
関連|類義
         裏返し
関連|対1
関連|対2
         表 (おもて)
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 2/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
動詞 | 二
       ガ, ヲ|★|二|する。
         ガ | ★ | 二 | なる。
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
         ×
NP0ノ/ナ
         ×
連体文例
```

```
[連体被修飾用法1]
   ×
JNP0
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/1]
合成語要素
要素表記
     裏(うら)
補足
合成|名前
合成|名後
合成|形
合成|動
     - 返(がえ)す
合成|副
合成|他
* 55
                区分番号:04/10 素性数:1
* 表記 :裏(うら)
* 意味記述:服の、表面には出ない側に付ける布地。
* 意味素性1:CON 用例1 : 夏服だから裏はいらない。
* 連体文例
          :裏の生地は薄くて通気性のよいものがいい。
[意味情報 1/1]
素性
     CON
関連|同義
      裏地
関連|類義
関連|対1
関連|対2
     表(おもて)
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
```

動詞|ガ

|(スカートの/上着の/…)★|ガ|破れる。

ニ | ★ | ガ | ついている, 要る。

(スカートの裾)カラ | ★ | ガ | 見える, 覗く。

動詞 | ヲ ガ, ニ | ★ | ヲ | 付ける。

ガ, カラ|★|ヲ|取る, 外す。

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|二

名詞|他

[連体用法]

NP0ノ - の生地。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 裏の生地は薄くて通気性のよいものがいい。

[連体被修飾用法1]

JNPO <全体部分> [CON] {着物} スカートの-, オーバーの-, 上着の-。

<材料> [CON] キュプラの-, 絹の-。

JNP0補

 \sim JNP0

他NP0

被連体文例 このオーバーの裏はキュプラだ。

[形態情報 1/1]

合成語要素 うら

要素表記 裏(うら)

補足

合成 | 名前 -無し, -付き, -革(がわ) / -皮(がわ)

合成 | 名後 共(とも) - , 総-

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他

* 55

* 区分番号 :05/10 素性数 :1

* 表記 :裏(うら)

* 意味記述 :建物の正面が向いているのと反対の方にある場所。

* 意味素性1:LOC 用例1 :学校の裏に教会がある。

* 連体文例 :これは裏の畑でとれたすいかだ。

* 述2文例4
 * 述2文例4
 * 学校は裏が教会だ。
 * 述2文例4
 * 学校は裏が教会だ。
 * 述2文例4
 : 学校は裏が教会だ。
 * 述2文例4

[意味情報 1/1]

素性 LOC

関連|同義

関連|類義 陰(かげ)

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連 | 対 4 表 (おもて)

助数詞

[項の用法 1/1]

動詞|ガ

動詞|ヲ

動詞 | ニ ガ | (民家の/店の/…) ★ | ニ | ある, ない。

ガ | (民家の/店の/…) ★ | 二/へ | 隠れる,回る。

ガ,ヲ| (建物の/学校の/…) ★ |ニ/へ|回す。

動詞 | 他 ガ, 二/へ | ★ | カラ | 入る, 侵入する。

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

[連体用法]

NPOノ - の畑, - の家, - の勝手口, - の川, - の会社員, - の崖, - の草むら。

NPOナ ×

NPOJ/t ×

連体文例
これは裏の畑でとれたすいかだ。

「連体被修飾用法1]

JNP0 <基準> [CON] 建物の-, 学校の-, 家の-, ビルの-, カーテンの-。

JNP0補

~JNP0

他NP0

被連体文例

[述語用法2]

NP x 素性 CON/LOC

NP x 名詞句 教会/畑

NP y 素性 CON

NP y 名詞句 学校, その家

文型1 O NPxガ NPyノ NP0ダ

文例1 教会は学校の裏だ。

文型 2 ○ N P y ガ N P x ガ N P 0 ダ

文例 2 学校は教会が裏だ。

文型3 O N P y J N P O ガ N P x ダ

文例3 学校の裏は教会だ。

文型4 ○ NPyガ NPOガ NPxダ

文例4 学校は裏が教会だ。

備考 「NPyガ NPxノ NPOダ」(学校は教会の裏だ)の文型も可能。

[形態情報 1/1]

合成語要素 うら

要素表記 裏(うら)

補足

合成|名前 -町, -通(どお)り, -手, -口(ぐち), -庭, -玄関, -山, -背戸

合成 | 名後 真 - , 隣 - , 向ごう - , 舞台 - , 路地 - , ネット -

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

* 区分番号 : 06/10 素性数 : 2

* 表記 :裏(うら)

* 意味記述:物事の、表面には表れない、隠された部分。

* 意味素性1:SPA 用例1 :彼の言葉の裏には体制への批判が隠されていた。

* 意味素性 2: INF 用例 2:事件の裏を知る。

* 連体文例 :彼の言葉に裏の意味はない。

* S文例 : [Y社が次々とヒットを飛ばし続ける] 裏には、地道な研究の積み重ねがある。

[意味情報 1/2]

素性 SPA

関連|同義

関連|類義 裏側

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4 表(おもて)

助数詞

[項の用法 1/2]

動詞|ガ

動詞|ヲ

動詞|ニ (絶え間ない努力)ガ| (勝利の/成功の/…)★ |ニ|ある。

(真意) ガ | (言葉の/発言の/…) ★ | 二 | 見える, 隠れている, 潜んでいる。

ガ, ヲ| (言葉の/発言の/…) ★ | 二 | 秘める, 含む。

動詞|他 ガ, (その現象)ヲ|★|カラ|述べる, 説明する。

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

[意味情報 2/2]

素性 INF

関連|同義

関連|類義 裏側

関連|対1

```
関連|対2
```

関連|対3

関連|対4 表(おもて)

助数詞

[項の用法 2/2]

動詞|ガ (その話) 二|★|ガ|ある, ない。

| (事件の/…) ★ | ガ | 分かる。

動詞|ヲ ガ|(事件の/言葉の/…)★|ヲ|知る, 見る, 読む, 見抜く, 見透かす。

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

[連体用法]

NPOノ - の意味, - の裏。

NPOナ × NPOノ/ナ ×

連体文例 彼の言葉に裏の意味はない。

[連体被修飾用法1]

JNPO <範疇> [PRC | ···] 歴史の-, 意識の-, 心の-。

<関係事象> [RES | ACT | EVE | INF | …] 事件の-,成功の-,ブームの-,繁栄の-,出生率 1.5 現象の-,自信の-,選挙の-,計略の-,話の-。

JNP0補

 \sim JNP0

他NP0

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ~る, ~た

S文例 [Y社が次々とヒットを飛ばし続ける] 裏には、地道な研究の積み重ねがある。

[彼がそのような決心をした] 裏には、あるエピソードがある。

S卜平叙

```
S卜疑問
S卜文例
副平叙
副文例
[形態情報 1/2]
合成語要素
     うら
要素表記
     裏(うら)
補足
合成|名前
      -方
合成|名後
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
[形態情報 2/2]
合成語要素
要素表記 裏(り)
補足
合成|名前
     胸-, 脳-
合成|名後
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
* 55
                区分番号:07/10 素性数:2
*
* 表記 :裏(うら)
* 意味記述:集団や組織、社会の外部にはあまり知られていない部分。
* 意味素性1:SPA 用例1 :裏から手を回す。
* 意味素性 2: INF 用例 2 : 政界の裏を知った。
* 連体文例
          :足を洗っても裏の世界にすぐに連れ戻される。
[意味情報 1/2]
素性
   SPA
```

関連|同義

```
関連|類義
         裏側
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
        表(おもて)
助数詞
[項の用法 1/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
動詞|二
      ガ|★|二|回る, 廻る。
動詞|他
        ガ, (悪事)ヲ|★|デ|する, やる。
         ガ, ヲ | ★ | デ | あやつる, 工作する。
         ガ,ト | ★ | デ | 争う。
         ガ, (政界)ヲ | ★ | カラ | 支配する, 支える。
         ガ, ニ | ★ | カラ | 話を | つける。
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
[意味情報 2/2]
素性
         INF
関連|同義
関連|類義
         内幕,内情,裏側
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
        表(おもて)
助数詞
[項の用法 2/2]
        ニ|(政治の/…)★|ガ|見える。
動詞|ガ
動詞|ヲ
        ガ|(行政の/政界の/…)★|ヲ|知る,知り尽くす。
動詞 | 二
         ガ| (政界の/…) ★|二|通じる。
動詞|他
```

動詞|副二 形容|ガ 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞|二 名詞|他 [連体用法] -の世界, -の社会, -の根回し, -の事情。 NP0ノ NP0ナ NP0ノ/ナ × 連体文例 足を洗っても裏の世界にすぐに連れ戻される。 [連体被修飾用法1] JNP0 <対象>社会の-, 政界の-, 行政の-。 JNP0補 \sim ノNP0 他NP0 被連体文例 [形態情報 1/2] 合成語要素 裏(うら) 要素表記 補足 -方, -取り引き, -工作, -話(ばなし), -金(がね), -口(ぐち) 合成|名前 合成|名後 舞台-合成|形 合成|動 合成 | 副 合成|他 [形態情報 2/2] 合成語要素

要素表記 裏(り)

補足 #

合成|名前

合成 | 名後 秘密 –

合成|形

```
合成 | 動
合成|副
合成|他
* 55
                   区分番号:08/10 素性数:2
* 表記 :裏(うら)
* 意味記述 :野球で、ある回をどちらの攻撃かによって二分した場合の後の方。
* 意味素性1:TIM 用例1 :四回の裏に王選手がホームランを打った。
* 意味素性 2: P H A 用例 2 :まだ九回の裏が残っている。
* 連体文例
           :裏の回にヒットを打たれた。
[意味情報 1/2]
素性
      TIM
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連 | 対 2 表 (おもて)
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
動詞|二
       (本塁打) ガ|八回の/…★ |ニ|出る。
       ガ | 八回の / …★ | 二 | 打つ, 得点する。
       ガ, (二塁打) ヲ | 八回の/…★ | ニ | 放つ, 出す。
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
```

名詞|他

```
素性
   РНА
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
         表(おもて)
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 2/2]
動詞|ガ
        ニ|(九回の/…)★|ガ|ある, ない。
         ニ | (九回の/…)★ | ガ | 残っている。
         |(九回の/…)★|ガ|来る。
動詞|ヲ
         ガ|(九回の/…)★|ヲ|残す。
動詞|二
         ガ| (五回の/…) ★ |二| なる。
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
         -の攻撃, -の守り, -の回。
NP0ナ
NP0ノ/ナ
連体文例
         裏の回にヒットを打たれた。
[連体被修飾用法1]
         <順序> {回} 1回の-, 2回の-, 9回の-。
JNP0
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
```

[意味情報 2/2]

[形態情報 1/1]

```
要素表記
     裏(うら)
補足
合成|名前
合成|名後
     x [数値] 回-
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
* 55
                区分番号:09/10 素性数:2
* 表記 :裏(うら)
* 意味記述 :他人の予想の逆。
* 意味素性1:ABS 用例1 :敵の裏をかく。
* 意味素性2: INF 用例2 :相手の考えの裏を言う。
[意味情報 1/2]
素性
   ABS
関連|同義
関連|類義
      逆
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
    ガ|(敵の/警察の/…)★|ヲ|かく,突く。
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
```

合成語要素

名詞|ガ

うら

```
名詞|二
名詞|他
[意味情報 2/2]
素性
        INF
関連|同義
関連|類義
         逆
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 2/2]
動詞|ガ
動詞|ヲ
       ガ|(相手の考えの/…)★|ヲ|言う。
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
        ×
NP0ノ/ナ
         ×
連体文例
[連体被修飾用法1]
JNP0
         <対象> [INF] 相手の計画の-, 敵の読みの-。
         <関与者>[HUM|AML]相手チームの-, 警察の-, 敵の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
```

```
合成語要素
     うら
    裏(うら)
要素表記
補足
合成|名前
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* 55
                区分番号 :10/10 素性数 :1
* 表記 :裏(うら)
* 意味記述 :ある事柄を立証する際の裏付けや証拠。
* 意味素性 1: INF 用例 1:自白の裏をとる。
[意味情報 1/1]
素性
     INF
関連|同義
関連|類義
     裏付け
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
動詞|ヲ
    ガ| (供述の/犯行の/…) ★ | ヲ | 取る。
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
```

[形態情報 1/1]

形容|副二

```
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
         ×
NP0ノ/ナ
連体文例
[連体被修飾用法1]
         <対象>アリバイの-,犯行の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/1]
合成語要素
         うら
         裏 (うら)
要素表記
補足
合成|名前
         -付(づ)け,-打ち,-書き
合成|名後
         \Box –
合成|形
         - づける
合成|動
合成|副
合成|他
```